

020 平安時代(全12回の第6回) 社会経済史② 荘園の発達

<奈良時代>

743年 _____ 法

→ _____ (_____)

貴族や大寺社が自ら農民を集めて
開墾した荘園。10世紀に全て衰退。

<平安時代>

1 _____ の出現
_____ などが、 _____ や
作人を使役して開墾し所有者に。

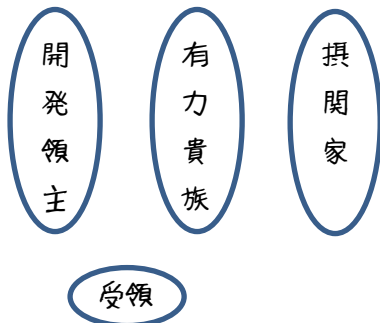
2 _____ が _____ の土地
から強欲に収奪しようとする。

3 開発領主の自己防衛策

その1 自ら武装して _____ となる

その2 国司より上の貴族に土地を
_____ し、現地の管理人である
_____ となる。

二 _____ 荘園



4 荘園の特権の拡大

① _____ …受領への
_____ ・ _____ ・ _____ の
納入を免除してもらう特権。

〔 輸租田 → _____ となる 〕

◎ _____

… _____ や _____ に
よって税を免除された荘園。

◎ _____

…国司によって税を免除された荘園。

② _____

国司の使者(_____ など)の
立ち入りを拒否できる。

問20 開発領主が国司の暴政から土地
を守る方法を2つ説明せよ。